

## 被災者支援システム

### 西宮市 様

西宮市は阪神・淡路大震災(1995年)において、多くの犠牲者・被害を受けた自治体であり、その際の教訓を活かし、被災自治体としては唯一、被災者支援業務や復興業務のシステム化に成功した。地震などの大規模災害時には、被災者台帳の作成、被災者証明書の発行、避難所の管理、義援金等の交付、仮設住宅の管理等、自治体は膨大な業務に直面する。西宮市では震災直後から、職員自らが被災者支援システムを急速構築、膨大な救災・復興業務を迅速かつ正確に処理した。

### 導入の背景

「現在普及している米国製PDF閲覧ソフトはユーザ外字を正確に表示することができなかった。自治体は地震や台風などの自然災害時に、被災者へ迅速な対応が求められる。また申請書などの各種提出書類人名が正確に表示されていないと申請ミスが発生させ、業務を混乱させる要因となるため、外字の正確な表示は必須であった。

### 導入の決め手

- 1 外字を正確に表示
- 2 国内メーカーのため、要望に対して迅速に対応可能
- 3 米国製ソフトを使う場合に比べ、利用申請等の手続きが不要

### 導入効果

#### [1] 被災者証明書などの迅速な発行可能

他の閲覧ソフトウェアに比べ、外字対応を正確に表示し、かつ高速に表示可能。

#### [2] 正確な表示

名字・氏名の表示及び申請書などに正確に記載するので、人名の間違いを防げます

#### [3] 要望に柔軟に対応

「国産ソフトウェアメーカーのため、お客様のニーズに柔軟に対応

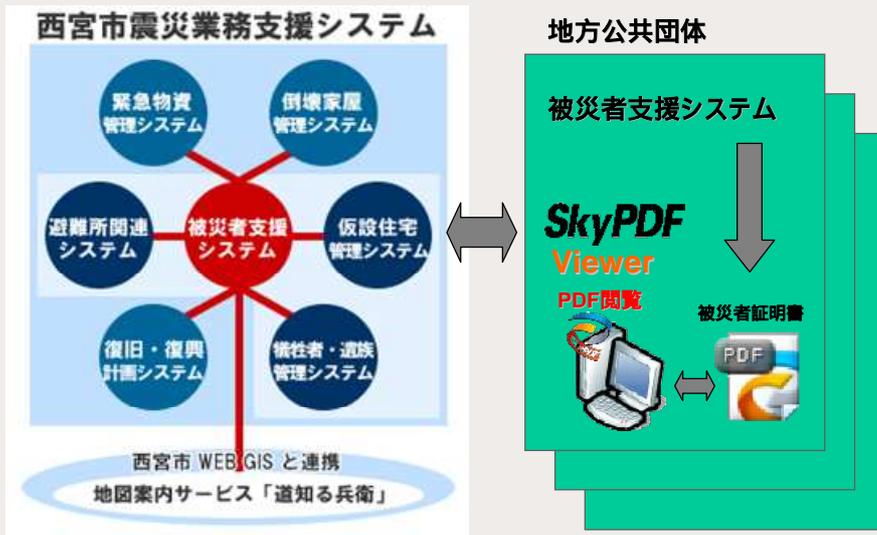
### SkyPDFの優位性

- 1 格安価格: 少ない投資で導入可能
- 2 外字表示対応: 氏名表示などに対応
- 3 独自開発: 自社開発のため、サポート、機能追加に柔軟に対応
- 4 クライアント版、サーバ版など充実の製品ラインアップ

被災者支援システム2009年1月より全国自治体に無償にて配布済み

# SkyPDF Viewer

## 【被災者支援システム概念図】



## ユーザー概要

西宮市  
<http://www.nishi.or.jp>

西宮市は兵庫県の中核都市で、大阪と神戸の中間に位置し、阪神甲子園球場の所在地としても知られています。1995年に発生した「阪神・淡路大震災」では、1,000名を超える犠牲者、全半壊家屋4万棟以上など、甚大な被害に見舞われました。その時に開発した「被災者支援システム」を始め、独創的なシステムを次々と開発している自治体としても知られ、市区町村の情報化進展度を比較する「e都市ランキング」(日経パソコン主催)で、2005、2006年と2年連続でトップとなるなど、ICTを積極的に活用して先進的な活動を行っています。

## 【動作環境】

動作前提条件	Webサーバ	Apache1.3 x /2.0x
ソフトウェア	Script言語	PHP4.2x ~ 5.1x
(推奨)	データベース	PostgreSQL .4x/8.0x

ブラウザ	Internet Explorer5.5/6.0 (Windows版)	
PDF表示	SkyPDF Viewer(外字対応)	
管理帳票表示	SkyPDF Viewer(外字対応)	

# SkyPDF Viewer

「見る」「検証する」「入力する」に加えて、「保存する」機能を装備した無償PDF閲覧ソフトウェア。

フォーム入力&保存  
パスワードを設定可能  
電子印鑑機能  
電子署名検証  
フォームデータのXML入出力  
高水準の40ビットと128ビットの暗号化技術(RSAセキュリティ認定商品)を採用

※本文中に記載されている製品名および社名は各社の登録商標または商標です。 ※製品の仕様および価格は、機能向上のため予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

株式会社スカイコムは自社開発の国産PDFソフトウェア「SkyPDF」を通じて、電子文書及び、電子文書セキュリティのベストソリューションを開発提供しています。

詳細情報は、<http://www.skycom.jp/> をご覧ください。



<http://www.skycom.jp/>

開発

株式会社 スカイコム

本社

〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9  
イトーピア清洲橋通ビル4F

TEL.03-5807-6011 FAX.03-5807-6018

販売